



「さっぽろっ子環境ウィーク」における SDGsアクション

宣言

「未来のためにできること」
～できることから取り組んでみよう～

SDGsアクション

本校では、6年生総合的な学習の時間において「未来のためにできること」というタイトルで、「SDGs」について学習する。この学習では、世界中で起きている問題（紛争・難民・貧困など）に関心を持ち、その問題の解決につながる行動を具体的に考え、発信し、自分にもできることから実践に移していくことをねらっている。

イントロダクションでは、SDGsスタートブックを活用し、SDGsについて簡単に概要を理解するとともに、様々な課題について、自分が一番興味をもった目標を選んだ。

深める活動では、それぞれ選んだテーマについて調べ学習を進め、自分たちにできることをまとめた。

取り組み内容をまとめ学年全体で交流する場を設けた。子どもたちはテーマの違う友達の発表を聴き合い、具体的な行動をすることの大切さに気付いていた。また、各学級から代表を選び、TV放送を使って全校児童に発信することができた。

成果

この学習では、子どもたちは自分の関心のある目標について深く調べ、友達・保護者に分かりやすく伝える活動、友達に関心をもった目標についての考えを聞く活動、それら全体を通して、いま自分たちが直面している課題にどのように取り組んでいくのかを発信する活動で構成されている。学習を通して子どもたちはそれぞれの課題に主体的に取り組む、具体的な行動を見付けることができた。

次年度の取組に向けて

この学習を次年度以降も総合的な学習の時間の題材として位置付け、取り組んでいきたい。また、学校全体に向けた児童からの発信を今後とも大切にしていきたい。

